

FUJIEDA ROTARY CLUB

Weekly Bulletin

例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040



会長：柳原寿男 副会長：鈴木廣利
幹事：宮川邦光 副幹事：松葉隆夫



2004-2005年度
RIテーマ

ロータリーを 祝おう

100年の歩み

グレンE.エステス・シニア

第1586回

CELEBRATE
ROTARY



<ソング>君が代・奉仕の理想
<ソングリーダー>飯塚 秀彦君

可睡ゆりの園にて
[写真提供：櫻井 龍太君]

会長挨拶

柳原 寿男君

例年8月は会員増強・拡大月間です。会員数の経緯を追ってみると、10年前に比べ20名減、5年前に比べ10名減となっており、クラブの現状として、はなはだ危惧的な問題と受け止めざるを得ません。

原因は幾つかあるでしょうが、

その1. 会員の高齢化と共に亡くなられた方や病気で退会された方が増えたこと。

その2. バブル崩壊後、不景気が長期間続いたという経済的理由。

その3. 私の最も懸念することは、ロータリークラブの魅力が失せてきた、或いはロータリーの価値観の低下を疑うことです。

あえて大袈裟な表現をとると、会の存続にとって重大な影響をもたらす問題と考えます。

本日は5つのテーブルメイトに分かれてのバズセッションです。元来、新会員の獲得と会員の退会防止は、長期的な目標として捉えなければなりません。従って会員増強委員会の活動も継続性をもつものと考えます。

本日は各々のテーブルメイトで推薦された会員候補者について、まず声をかけてみる、交渉する、脈があるかどうか、もう一押し必要か、別口で勧誘を試みたらどうか、今回だめなら来年、再来年と誘ったらどうだろうか等々が考えられます。いずれにせよ増強委員長は、集めた情報を必ず次年度へ申し送る必要があると思います。

一年間で役目が終わるロータリーの単年制の問題については、いつか何らかの形で議論されて然

るべきです。(例えば歴代会長会とか歴代幹事会のような会を設けて、そこで話し合っはいかげでしょう)

又、職業分類、会員選考委員会については、従来のように新会員の推薦を受けてから職業分類の決定、適格性調査をするという受身の態勢から、一步踏み出で未充填の職業分類を予め会員に徹底し、此の未充填部分を標的に心当たりの候補者を探してもらうように努めて欲しいものです。

1職業1名の制限が徹底された現在、此の地域の特性をふまえた職業分類があってもよいのではないかと思います。増強委員会との積極的な連携プレーを望むものです。

更に退会防止のためには、魅力あるプログラムを作って例会を充実させることが第一です。プログラム委員会だけにプログラム作りをまかせることなく、より楽しいプログラムの企画に全会員が各々の立場で協力すること。特に外部卓話者の情報を、ぜひプログラム委員会に提出して下さい。

例会会場での短い食事の間でも、相手の身になって考える「職業奉仕の精神」を生かしたいものです。ロータリーの委員会は決して縦割りではありません。お互い横のつながりを保ちつつ、いつも、どこでも全員参加でロータリーを楽しみましょう。

理事会報告

宮川 邦光君

●8月のプログラムが承認されました

8月1日 納涼例会

8月8日 蓮華寺池公園清掃

8月11日 ガバナー公式訪問
藤枝南RC合同

- 8月の理事会が8月18日午後13時30分より開催、承認されました。
- 新入会員(中部電力 望月俊昭君)の入会が承認されました。
- ホームページサーバーの容量変更について承認されました。
- 市制50周年の記念事業に参加する事に当り松任RCにゴルフのお誘いの件が承認されました。

幹事報告 宮川 邦光君

第2620地区佐藤進直前ガバナーより「米山奨学会寄付」「R財団寄付」の6月末データが届いております。

静岡第5分区曾根ガバナー補佐からクラブ分担金(6万円)納入のお願いが届いております。

第2620地区渡邊ガバナーより青少年交換派遣候補学生選考会の案内が届いております。

9月4日(土)5日(日)

国際ロータリー日本事務局からロータリーレート8月1日から1ドル108円の変更のお知らせが届いております。

ガバナーエレクト事務所開設の案内が届いております。

松任ロータリークラブからクラブ要覧が届いております。

藤枝ゴルフ連盟より協賛お礼の手紙が届いております。

出席報告 松葉 隆夫君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
29 / 41 70.73%	18 / 40 45%

(1)欠席者(事前連絡とメッセージをどうぞ)

小宮君 岩崎君 松葉隆君 松葉義君
村松宏君 望月晃君 望月志君 浅川君
板倉君 仲田晃君 鈴木舜君

スマイルBOX 松葉 隆夫君

● 70代最後の誕生日お祝いありがとう

岩田 規君

● 8 / 1 納涼例会には家族ぐるみでお世話になりました。孫達は大喜びで夏休みの良い思い出になったのではないかと思います。

8月2日会員誕生祝いありがとう。杉浦 良一君
● 誕生祝い有難うございます。53才になりました。

酒向 謙次君

● 50才代最後の年に幹事を務めさせていただき嬉しく思います。

宮川 邦光君

● 月末の誕生ですが、早々にお祝いありがとうございました。

竹田 勲君

● 8月1日納涼例会SLの旅、無事に行ってきました。ありがとうございました。御家族の皆様から“志”をいただきましたので、NIKONIKO BOXへ入れます。御家族の皆様ありがとうございました!!

親睦委員長 片岡 利碩君

スマイル累計額 134,300円

入会式

望月俊昭君が入会されました。

委員会は会場運営委員です。

【望月 俊昭君】

会社名：中部電力

株式会社 藤枝営業所

現住所：愛知県岡崎市欠町北通3-13

生年月日：昭和31年10月19日

趣味：囲碁



委員会報告

<インターアクト年次大会報告>

委員長

石垣 善康君

8月2日(月)から3日(火)の2日間にわたり山梨県



富士吉田市の人材開発センターにおきまして大月短期大学附属高校のインターアクト部がホストとなり、スポンサークラブの大月ロータリークラブの支援のもと第2620地区インターアクト年次大会が開催されました。当クラブからは地区インターアクト小委員会の青島克郎副委員長、藤枝順心高校インターアクト部顧問の佐野先生、2年生部員3名、1年生部員2名の総勢7名が参加いたしました。

初日は12時30分からの受付で、開会式は予定通り13時30分、大月高校の副部長天野君の点鐘で始まりまし



来賓、参加ロータリークラブの紹介、参加インターアクト部の紹介の後、藤原大月高校校長、大月ロータリークラブ横山会長および大月高校インターアクト部山田部長の歓迎の挨拶、渡邊ガバナー、古田地区インターアクト小委員会委員長の祝辞と続きました。



の育児との違い等興味ある講演を拝聴いたしました。

引き続き午後4時からは村越女史がコーディネーターとなり、パネラーに山口善久武蔵野大学名誉教授(大月RC会員)、「ゆりの里介護サービス」を運営されているケアマネジャーの石井満代氏、紅富士太鼓会長の石岡博美氏(大月RC会員)、山梨県ボランティア協会常任理事の岡尚氏の4名のパネラーによるパネルディスカッションが行われました。

午後3時からは大月短期大学の村越洋子学長による「フランスの夏期学童保育を体験して」と題して日本

山口氏からは福祉に関する総括的な話、石井氏からは介護の現場での実践的な話、石岡氏からは関東大震災の支援活動に関わった若者の話、岡氏からは海外の砂漠にポプラを植林する活動の話それぞれ生徒にわかりやすく説明され、今後の奉仕活動の参考として役立つものと思われました。

その後、生徒達の移動や着替えの間の時間を利用してロータリアンと顧問先生の分科会を開催しそれぞれの中で報告や問題点について話し合いました。

午後6時からは生徒を含め全員での立食によるパーティーがあり、食事をしながら交流をはかりました。パーティーの途中で石岡氏率いる紅富士太鼓のメンバーによる演奏があり参加者は興味深く聞き入っていました。

パーティー終了後、生徒達は入浴、就寝準備で解散し、ロータリアンと顧問の先生は全体会議を開き、先の分科会での問題点の話し合いや地区からの報告等を行いました。

2日目は朝食後、一旦、全員が道の駅「富士吉田」に集まりバス3台2班に別れ、環境科学研究所、富士湧水の里水族館、富士山リーダードームを順次見学し、午後1時から富士山アリーナで閉会式を挙りました。

閉会式では第2620地区幹事の山岡氏の挨拶、地区新世代委員長の富永氏の講評等があり大



月高校部長山田さんの点鐘で無事2日間の全プログラムを終了し各自帰路に着きました。

参加された生徒達にとって思い出深い年次大会となり、各校に戻りこれからのインターアクトクラブの活動に有益な大会であったことと確信いたします。

テーブルメイトによる会員増強の話し合い



テーブルメイトA

テーブルメイトB



テーブルメイトC

テーブルメイトD



テーブルメイトE

(担当 桜井富)